



JAL不当解雇撤回ニュース

No521号 2016.12.27
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

29番目 釧路・根室支える会



まだまだ広がる支援の輪

2016年12月21日、北海道釧路市釧路生涯センターまなぼつとで71名が参加し“不当解雇とたたかう日本航空労働者を支える根室・釧路の会”が発足しました。全国で29番目、北海道では3番目です。原告団からは両団長をはじめ5名が参加しました。発足総会に先立ち、北海道釧路総合振興局、釧路労連、道東勤労者医療協会労働組合で支援要請を行いました。釧路・根室では以前より労組オルグや集会などを開催していましたが、今年になり結成の動きが具体的に、釧路労連の山本事務局長、元国労釧路闘争団の横田氏が事務局の中心となり結成準備会や労組への要請などが行われました。ナショナルセンターの枠組みを超えて全労連、全労協、連合傘下の組合、政党や民主団体が参加する幅広い支える会の発足は、JAL 闘争の今後の運動を展望する上で大きな出来事です。



呼びかけ人代表 今 弁護士 (写真右側)

JALの解雇は四要件を無視した解雇だった。JRに引き続き企業の勝手に解雇させない運動を拡大する必要がある、国や司法に対して総がかりでの闘いは続く。

JALでも解雇に至る過程で不当労働行為があり、労働者の手足を縛って解雇した。不当労働行為の中での解雇は撤回させ、労働者の権利拡大をさせるべき。安倍政権に期待してもダメだ。

闘うことによって生きる権利を勝ち取ることができる。労働者の権利を守り、安全運航確立のためにもこの闘いの輪を拡大しよう！



設立よびかけ人のみなさん

今 重一(弁護士)、篠田奈保子(弁護士)、杉本龍紀(釧路短期大学教授)、西田明紘(元道議会議員)、廣田 健(北海道教育大学釧路校教授)、三宅信一(元北海道教育大学釧路校教授)、三本 昭(鳥取地域9条の会代表)、吉田翔太(弁護士)

日航整理解雇 元社員を支援

発足総会には山本事務局長ら約70人が出席、呼びかけ人を代表して今 弁護士が挨拶した。原告団からは両団長をはじめ5名が参加しました。発足総会に先立ち、北海道釧路総合振興局、釧路労連、道東勤労者医療協会労働組合で支援要請を行いました。釧路・根室では以前より労組オルグや集会などを開催していましたが、今年になり結成の動きが具体的に、釧路労連の山本事務局長、元国労釧路闘争団の横田氏が事務局の中心となり結成準備会や労組への要請などが行われました。ナショナルセンターの枠組みを超えて全労連、全労協、連合傘下の組合、政党や民主団体が参加する幅広い支える会の発足は、JAL 闘争の今後の運動を展望する上で大きな出来事です。

12/22 北海道新聞が“支える会発足”を報道

事務局 元国労釧路闘争団

横田 厚氏

JAL 闘争勝利の為には支援を全国化する必要がある、このような会を空港があるところすべてに発足させるべきである。今後は帯広や中標津などに会を発足させるように運動を拡大発展させたいと考えている。